

Okinawa City Basic Plan

for Water Supply Services

STRONG

SAFE

SUSTAINABLE



沖縄市水道事業基本計画

2025-2034

沖縄市上下水道局

2025年3月策定

沖繩市水道事業基本計画

2025-2034

沖繩市上下水道局

2025年3月策定

はじめに

本市の水道事業は、1958年（昭和33年）に米軍送水管と旧コザ市の配水管を接続し通水を開始、1974年（昭和49年）に沖縄市水道事業の創設となっています。

その後、都市の発展に伴う給水人口の増加や区域の拡大に対応していくため事業の拡張を重ね、市民の皆様安心して飲んでいただける安全な水道水の安定供給に努めてきました。水道水の安定給水継続のため、平成27年3月に策定した「沖縄市水道ビジョン」は、令和6年度末をもって計画期間が終了となることから、フォローアップを行ない、職員一人一人が変革の意識を持ちながら、新しい計画へ繋げてまいります。

また、前計画は国の水道ビジョンに沿った計画であることが分かるようタイトルに「水道ビジョン」を使用していましたが、今期計画は、「沖縄市水道事業基本計画」へ名称を変更し、沖縄市総合基本計画等と同様に中期計画であることを分かりやすくしました。名称は変更となりましたが、内容は引き続き国の地域水道ビジョンとして位置づけ、安心・強靱・持続の3つの観点から本市の水道事業を推進していきます。

近い将来予測される本格的な人口減少や物価高騰、頻発する災害や事故など、今後も水道事業を運営していく中で厳しい社会情勢・経済情勢となるため、これまで以上に効率的かつ効果的な事業運営をおこなっていくことが重要となります。

水道事業は、日常生活に欠かすことのできない最も重要なライフラインであることから、どんなときでも安心して水道水を利用していただける強靱な施設の整備と安定した事業の持続を目指し、市民の皆さまとより一層の信頼関係を築いていけるよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、これからもご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



沖縄市上下水道事業管理者
上下水道局長 我謝勝俊